

# 有珠山噴火 四半世紀 あらためて学ぶ火山防災

パネルディスカッション「2000年噴火から学ぶ～私たちの備え～」

## スマホデビュー応援！ / QRコードの読み取り方

広報とうやこでは、町HPや公式LINEなどへアクセスできるQRコードを掲載しています。

右の読み取り手順を参考に  
読み取ってみましょう！



## 読み取り手順 ※機種によって操作方法が異なります

- 1 カメラアプリやQRコード読み取りアプリを起動する
- 2 カメラをQRコードに向ける
- 3 表示されたアドレスを押す



(QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です)



猪手 乃碧ちゃん  
のあ  
 弾さん・萌果さん  
 2月5日生 入1区



🔍 目次

- 3 2000 3.31 今、考える有珠山噴火
- 6 まちのわだい
- 8 お知らせ  
 気象台からのお知らせ  
 防災とうやこ  
 心からおくやみ申し上げます  
 わたしのうた
- 12 国民健康保険からのお知らせ
- 13 さわやかだより  
 これって「しつけ」？それとも「体罰」？
- 14 読書の家から  
 地域おこし協力隊通信 vol.84
- 15 あぶた福祉会
- 16 世界へ発信！2つのユネスコ遺産
- 17 イベントカレンダー
- 18 spotlight  
 交通安全指導員 岩倉三紀さん  
 東奔西走／町公式 LINE を友だち追加！

100歳 おめでとう



伊藤 繁子さん

伊藤繁子さん(成香)が4月8日に100歳の誕生日を迎えたことを記念し、下道町長が4月16日に介護医療院なのはなを訪問してお祝い金と花束を贈呈、長寿を祝福しました。

えーる  
**応援コイン販売中！**

- ①とうやコインを登録  
 (スマホ・カード)
- ②クレジットカード  
 (スマホのみ) または  
 現金で5千円チャージ



※詳細は3月に各戸へ郵送したチラシでご案内しています

■問合せ 企画財政課企画調整係 (☎ 74-3004)

👤 人口と世帯の動き

	(先月比)
男 .....	3,615人 (-19)
女 .....	4,200人 (-22)
計 .....	7,815人 (-41)
世帯 .....	4,714世帯 (+5)
	<3月31日現在>

📷 今月の表紙

2000年3月31日、青葉町から噴火直後の有珠山を捉えた1枚。噴煙の高さは3500mに達したとされ、大量の火山灰や噴石を噴き上げました。

噴火からすでに四半世紀が経過し、防災対策がより重要となっています。

- 関連記事 p 3~5 -





# 2000 3.31 今、考える 有珠山噴火

2000年3月31日午後1時10分ごろ。有珠山西側のふもとから発生した噴煙は無数の噴石と火山灰を噴き上げ、泥流と地殻変動が見慣れた景色を一変させました。

今を生きる私たちは噴火の影で何が起き、この時代に何が必要とされているのか知ることができません。虻田町として初めての全町避難が行われ、一人の犠牲者も出さなかったこと。復旧までには多くの混乱があり、苦しい生活を強いられた避難者もいたこと。そして、噴火からすでに四半世紀が経ち、「次」を意識した備えが求められていること―。

2000年噴火から25年の経過を機に、町は3月31日、パネルディスカッションを開催しました。識者だけではなく噴火を経験した町民も登壇して意見を交わし、対策のための知恵を探る貴重な場となりました。

今号ではディスカッションの内容を紹介します。火山と共生する町の未来を考えるための一助となれば幸いです。

# 備えるのはわたしたち――

## 有珠山に学ぶ火山防災

2000年有珠山噴火から25年を迎えた3月31日、洞爺湖文化センターでパネルディスカッションが行われました。議論の内容を紹介しします。

**下道** 2000年噴火では約1万人が避難し、住宅のほか消防庁舎など公共施設も被災した。2000年噴火の特徴とは。

**登壇者**（敬称略）  
▼パネリスト  
宇井忠英（北海道大学名誉教授）  
谷口正実（札幌管区気象台火山対策調整官）  
依田信之（とうや湖温泉旅館組合監事）  
山田晃（入江1区自治会自主防災組織本部長）  
荒町美紀（洞爺湖有珠火山マイスター）

**宇井** 噴火が有珠山のどこで起きるかかわからず、噴火現象が長丁場だったが規模は小さめだった。また、日本で初めて噴火予知情報が発表された噴火だった。

**谷口** 1978年から活動火山対策特別措置法が施行された。2007年から噴火警報・噴火警戒レベルが運用されるようになり、有珠山についても警報とそれに付随したレベルが発表されるようになってくる。

**依田** 年度末の噴火で予定されていた歓送迎会が中止になり、ホテルとしても大変困った状況だった。私が避難した

避難所には180人ぐらいたが、温泉地区の飲食店やホテルの料理人がいたので思いのほか自炊がうまくいった。  
**荒町** 噴火当時5、6歳の子ども2人と夫の4人で避難した。家族の家にいたが申し訳なさを感じ、子どもが入学する小学校の情報を得るためにも豊浦町に避難した。避難所では高校生が子どもと遊んでくれてとても助かり、思いやりの大切さを実感した。

**山田** 1977年の噴火では勤務先の病院に数百人の患者がいた。転院が必要だったが、近隣の病院は空きベッドも看護師も少なく患者の収容は困難を極めた。2000年噴火では、噴火予知情報をもとにただちに病院に早期避難を提案し、患者・職員全員の避難を決定した。

――避難生活から生活再建へ  
**下道** 当時は宇井先生に避難指示と解除の意見をいただきたいが、どのような考え方で決められたのか。

**宇井** ヘリから観測すると山頂の北西に異常が集中していると見当が付いた。噴火が始まってから火口の位置が当初考えていたよりも人の住んでいる地域に近いことがわかり、緊急避難区域を拡大した。噴火の前兆が始まってからハザードマップを根拠に避難指示区域などを決めた。万が一を考え、月浦地区まで区域を拡大したが火口が旧虻田町の市街地寄りだったため、さらに拡大した。その後はヘリで噴火状況を監視し、シミュレーションを行って1、2週間ずつ区域を縮小した。

――現地対策本部の状況  
**下道** 当時、ホタテ養殖の作業のため強い要望があったが、非常にスムーズに対応してもらった。現地対策本部に霞が関の省庁が集まり「ミニ



霞が関」として現地に入っていた。

**谷口** 避難指示区域の立ち入りなど多くの課題があったが、即断・即決できる権限を持った国の省庁の局長クラスが集まったことが早期対策につながったと思う。

――避難生活について

**山田** 豊浦町の児童館を病院の診療機能を持った施設として使わせてもらい、病院から避難した患者が来院した。しかし、診療所としての面積、基準を満たしていないとして

――2000年噴火を振り返って



# 伝え続ける 噴火の記憶



山田晃氏

依田信之氏

谷口正実氏

診療報酬の請求が認められなかった。薬代などの費用の一部は病院の持ち出しになってしまった。

**下道** 診療所の開設に大変な苦労があった。法的規制が障害になった教訓を今後に残さなければならぬ。

**依田** 火山灰の徐灰が進まなかったが、緊急地域雇用対策事業で地域の人が手伝ってくれて何とか営業できた。復旧工事の宿泊を受け入れるようになってからは忙しかったが、空振を恐れてキャンセルする人もいた。

**荒町** 仮説住宅に入ったが必ず最低限の家電以外無く、自宅からは衣類しか取り出せなかった。友人に連絡して使っていない家電を使わせてもらった。平穏な生活の大切さを感じた。

## ―次の噴火に備えて

**谷口** 地震計が2000年当時の4点から12点に設置されるなど比喩物にならないぐらい観測体制は強化された。火山対策に当たる職員も

2000年当時は10数人だったが、現在は40人以上に増えている。

**山田** 平成27年に町から要請を受けて自主防災組織ができた。発足から10年経ち、噴火の防災意識は高まっている。住民同士のコミュニケーションを取りながら活動を続けた。

**依田** 避難所で自炊ができるのと温かい食事ができる。温泉地区には調理師が多い。避難所で責任を持って食事づくりができるよう、年に一度でも大量調理の研修が行えればよいのではないか。

## ―2000年噴火後の取組

**宇井** 火山マイスター制度を始め、先頭に立って次の噴火に備えて行動できる人材育成を行った。

**荒町** 私の火山マイスターとしての活動は、町内の中学生と避難所開設体験を行うことなど。今の中学生は噴火のことをよく知らない。マイスターは噴火に備えることの大切さを伝える仲間。一人でも

近くにいると心強いと思ってもらえるとうれしい。

## ―今後の課題

**宇井** 2000年と全く違うのはインバウンドの増加とSNSによる偽情報の拡散。外国人が逃げられるようにQRコードとスマートフォンを使い、各国語で避難情報を得られるようにしてほしい。ワイラジオを活用し、偽情報をチェックして情報を伝えられる仕組みもつくるべきだ。

**荒町** ワイラジオは1市3町で運営するコミュニティFMで、精査した情報を発信している。ラジオは車でもスマホでも聞けるので災害時は利用してほしい。

**下道** 避難所環境の改善、防災備蓄の整備、広域連携の仕組みづくり、防災協定の締結などを行政として進めている。防災・減災に最も必要なものは人の意識。噴火から25年も経過し、噴火を知らない住民も多くなった。今一度、有珠山噴火の備えを考えてほしい。(関連記事10ページ)

## 2/28 読書の学びを応援 洞爺湖RCが図書寄贈

**洞** 爺湖ロータリークラブが、町教育委員会に図書を寄贈しました。

町内の小中学生のために2015年から続けています。今回は人気の児童書や図鑑、歴史関連など各校約3万円分の本が寄贈されました。

増山顕佑会長は「図書を有意義に活用してほしいです」と話し、増山会長から目録を受け取った渋川賢一教育長は「紙の本を読む楽しさを感じてほしいです」と願っていました。



目録を手渡す増山会長（左）

## 2/27 新1年生のために 商工会女性部がペン寄贈

**洞** 爺湖町商工会女性部が、1セット8本入りのサインペン41セットを町教育委員会に寄贈しました。

町内の小学校に入学する新1年生のために2020年から続けています。

町教委を訪れた内藤さよ子部長は「子どもたちのために使っていただけばうれしいです」と話し、渋川賢一教育長は「子どもたちは楽しみながらノートに書くことができると思います」と感謝しました。



ペンを寄贈した内藤部長（中央）

## 3/6 スポーツ振興に貢献 令和6年度スポーツ表彰

**洞** 爺湖町体育協会（葛西和彦会長）の令和6年度スポーツ表彰式が行われ、洞爺湖剣道連盟の菊地尊征さん、加藤晴美さん、木村芳秀さんが功績賞を受賞しました。

3人は賞状を受取り、代表して菊地さんがあいさつをしました。「剣道は好きで続けていたので受賞できてうれしいです。最近では英国青年にも剣道を教えているので、体が続く限り貢献したいです」と話していました。



代表してあいさつをした菊地さん

## 2/28 読書の学びを表現 読書感想文・感想画表彰式

**読** 書感想文・読書感想画表彰式が、役場で行われました。

町教育委員会と洞爺湖ロータリークラブが共催し、昨年10月11月に行われた秋の読書週間に応募があった154点から最優秀賞6点、優秀賞9点が選ばれました。

受賞した小中学生は増山会長から表彰状を受け取り、見守る保護者の前で笑顔を見せていました。



表彰を受けた子どもたち

3/19 地域貢献に感謝  
田鍋良次さんに旭日単光章

元 虻田町議会議員の田鍋良次さんの叙勲伝達式が、役場で行われました。田鍋さんは昭和50年から平成7年の5期20年にわたって町議を務め、町政の発展に貢献しました。

伝達式には長女の横山登紀さんが出席。下道英明町長から勲記などを受け取りました。横山さんは、虻田町のために尽くした田鍋さんの長年の功績をしのんでいました。



勲記を受け取る横山さん（左）

3/8 調査・研究の成果を発表  
生物多様性シンポジウム開催

洞爺湖の生命と環境を考える「洞爺湖生物多様性シンポジウム」が役場防災研修ホールで行われました。

町と地域総合交流協定を結んでいる、酪農学園大学の教員、学生らが洞爺湖周辺で行った調査・研究の成果を披露しました。エゾシカ対策やウチダザリガニの防除対策などを取り上げ、参加した町民の興味を引きました。また、環境省外来生物対策室の担当者からの基調講演もあり、外来生物への理解を深めました。



研究成果を発表する酪農学園大学生

官民連携で地域振興  
町・ANAあきんど協定締結

地域創生事業などを行っているANAあきんど（東京）と、町が「地域活性化起業人の取り扱いに関する協定」を締結しました。4月1日付で、同社札幌支店マネジャーの山内輝さんが、起業人として経済部に派遣されました。

同社は昨年から洞爺湖マラソンに特別協賛しています。山内さんの任期は最長3年間で、観光振興や地場産品の流通拡大などに町と取り組みます。

調印式で山内さんは「温泉や農水産物の魅力を国内外に発信したいです」と抱負を述べました。



協定を結んだANAあきんどの目高一郎副社長（中央）と山内さん（左）と下道町長

『財田米MAP』  
を作成しました！

販路が限られている「財田米」の購入場所や、提供される飲食店を紹介しています！

町内の公共施設などに設置しますので、ぜひご覧ください。（作成：財田米ブランド推進委員会）

▶掲載情報

事業所及び生産者の情報	9か所
飲食店 虻田地区	2か所
洞爺湖温泉地区	8か所
洞爺地区	6か所

■問合せ 農業振興課（☎82-5111）



詳細はMAPに掲載しているQRコードからチェック！

# お知らせ information

暮らし  
🏠

## 国民年金から 年金事務相談所開設 のご案内

令和7年度の社会保険出張相談所の開設日程が決定しました。当日は、室蘭年金事務所の職員が相談員として対応します。

開設日の1か月前から室蘭年金事務所【0143-5011004】へ予約してください。(完全予約制)

▼開設日時 ①6月5日(木) ②12月4日(木) 10時30分〜15時30分

▼場所 役場303会議室  
■問合せ 室蘭年金事務所お客様相談室 (☎0143-5011004) / 住民税務課住民・戸籍年金係 (☎74-3002)

## 行政相談員の委嘱について

令和7年4月1日付で行政相談員として永井宗雄氏、大廣功氏が委嘱されました。

行政相談員は役所と皆さんのパイプ役です。皆さんから年金、登記、道路、河川、郵便、窓口サービスなど、役所の業務についての苦情、要望、意見を聞いて改善を図ります。相談は無料で秘密を守ります。

## 行政相談員

・永井 宗雄 (洞爺湖町泉21-52 ☎76-4152)  
・大廣 功 (洞爺湖町香川132-3 ☎82-5637)

## 「特設人権・困りごと相談所」開設のお知らせ

6月1日は「人権擁護委員

## 狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病の予防集合注射を行いますので、注射手数料を持参して近くの会場へお越しください。予防注射は毎年必ず接種しましょう。どうしても会場にこられない場合、戸別に出張時間に回診しますので、5月22日(木)までに生活環境課までご連絡ください。初めて登録と注射を行う犬については、登録手数料が必要です。

登録や予防注射を行っていない犬が咬傷事故を起こすと、重大な罪に問われる場合がありますので、必ず登録と予防注射をしてください。

▶注射手数料 3240円  
※回診の場合、別途1000円必要  
▶登録手数料 3000円

■問合せ 生活環境課環境衛生係 (☎74-3006)

5月24日(土)		5月25日(日)	
会場	実施時間	会場	実施時間
旧花和農協支所前	9:00~9:15	役場庁舎前	9:00~9:50
月浦集会所前	9:40~10:00	清水集会所前	10:00~10:10
珍小島駐車場	10:20~10:40	ふれ合いセンター前	10:20~10:50
洞爺湖文化センター前	10:45~11:00	4区でんでん広場前	11:00~11:20
旧旭ホテル横	11:10~11:30	あぶた体育館駐車場	11:30~12:00
温泉地区出張	11:30~12:00	高砂広場	13:00~13:30
セブンイレブン入江店前	13:00~13:30	虻田コミセン前	13:40~14:10
泉公営住宅公園横	13:40~14:20	虻田地区出張	14:10~15:00
入江4区集会所前	14:30~15:00		

の日」です。法務局と人権擁護委員協議会は、この日に「特設人権・困りごと相談所」を開設します。(相談無料)

セクハラ・パワハラ、インターネット上の書き込み、いじめなどの人権問題のほか、夫婦・親子間の問題、不動産金銭トラブルなどでお困りの方は気軽に相談ください。秘密は固く守られます。

▼日時 6月2日(月) 10時〜12時

▼場所 【虻田地区】虻田

あなたの悩みに  
☎️ 電話相談  
相談予約ダイヤル  
0143-47-8373  
平日 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く)

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00 (祝日・年末年始は除く)  
☎️ 011-281-8686 1回15分 相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

**札幌弁護士会 むろらん法律相談センター**

# お知らせ

▼日時 ①5月15日(木)  
13時～15時②7月24日(木)  
13時30分～15時30分③10月23

🏠 **「ひきこもり家族交流会」のお知らせ**

▼人権擁護委員  
・荒町 美紀さん  
・五十嵐 優子さん  
・加賀谷 真由美さん  
・宮崎 泰人さん  
・藤川 知子さん(再任)

■問合せ 室蘭人権擁護委員  
協議会事務局 (☎0143-22-5111)

🏠 **人権擁護委員はあなたのまちの相談パートナー**

ふれ合いセンター【洞爺地区】  
洞爺総合センター  
▼相談員 洞爺湖町人権擁護委員  
■問合せ 室蘭人権擁護委員  
協議会事務局 (☎0143-22-5111)

▼日時 ①5月15日(木)  
13時～15時②7月24日(木)  
13時30分～15時30分③10月23

🏠 **流木を無償提供します**

海や川に流れ着いた流木を無償提供します。薪ストーブなどに活用してください。  
▼時間 月～金曜日10時～16時  
▼引取場所 西いぶり広域連合最終処分場(室蘭市神代町126-1)ほか  
▼申込方法 事前に引き取り希望日時を電話で連絡し、西いぶり広域連合事務所に「流木引取申請書」を提出

▼対象者 ひきこもり当事者を支える家族及び支援者  
※初めて参加される人は事前に電話でお問合せください

▼場所 ①③⑤胆振総合振興局②登別市鷺別コミュニティセンター④伊達市市民活動センター  
▼問合せ 室蘭保健所健康推進課健康支援係 (☎0143-24-9846)

▼日時 6月13日(金)  
10時～11時30分②13時30分～16時

🏠 **献血にご協力ください**

次の日程において献血車が巡回します。  
※薬の服用やワクチンの接種をしている人は、献血をご遠慮いただく場合があります  
▼日時 6月13日(金)①10時～11時30分②13時30分～16時  
▼場所 ①ふるりの丘総合福祉館②洞爺温泉病院  
【献血の予約アプリのダウンロードは左記QRコードから】  
▲アップルス ▲グループトアから ▲グループプレイから

🏠 **献血にご協力ください**

【西いぶり広域連合ホームページは下記QRコードから】  
■問合せ 西いぶり広域連合 (☎0143-59-0705)



## 気象台からののお知らせ



## 大雨に備えて

～「早期注意情報(警報級の可能性)」の活用～

気象台が発表している防災気象情報の一つに「早期注意情報(警報級の可能性)」があります。これは、発表当日から最大5日先までの期間に胆振・日高地方で警報級の気象現象が予想される場合に、その可能性を「高」、「中」の2段階で1日ごとにお知らせするもので、「警戒レベル1」の情報です。

		30日				31日				
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	1日	2日	3日	4日
大雨	警報級の可能性	-	[中]	-	[中]	-	-	[中]	-	-
	1時発表最大	15以下	20	25	30	15以下				
	3時発表最大	25以下	30	35	45	25以下				
	24時発表最大	50から100								
暴風(雷)	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最大風速	陸上 9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
		海上 10	10	9以下	9以下	10				
	波高	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	波高	1.5	2	2	2	2				
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		30日				31日				
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	1日	2日	3日	4日
大雨	警報級の可能性	-	[中]	-	[中]	-	-	[中]	-	-
	1時発表最大	15以下	20	30	30	15以下				
	3時発表最大	25以下	30	45	45	25以下				
	24時発表最大	50から100								
暴風(雷)	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最大風速	陸上 9以下	9以下	9以下	9以下	9以下				
		海上 10	10	13	13	13				
	波高	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	波高	1.5	2	3	3	3				
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-

早期注意情報「高」は警報を発表中、または警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までに「高」の予想があるときは、危険度が高まる時間帯を左の表で確認してください。また「中」は、「高」ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までに「中」の予想があるときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

■問合せ 室蘭地方気象台 (☎0143-22-4249)

# 行政



## 第12回特別弔慰金の請求を受けています

日本の平和と繁栄の礎となった戦没者などの尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者などのご遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給します。

### ▼支給対象者

1. 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
2. 戦没者の子
3. 戦没者などの①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります

4. 1〜3以外の戦没者などの三親等内の親族(甥、姪など)
- ※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限りです

▼支給内容 額面27.5万円、5年償還の記名国債

▼請求期間 令和7年4月1日〜令和10年3月31日まで

▼必要書類

- ・本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード、健康保険証など)
- ・請求者の令和7年4月1日以降の戸籍謄本
- ※請求者の状況によって必要書類が変わる場合があります

▼請求窓口 健康福祉課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所

▼問合せ 健康福祉課福祉支援係 (☎7614006)

## 募集



### 能力開発セミナー

▼募集科目 ○A事務科ワード・エクセル基礎

▼講習期間 6月2日(月)〜7月3日(木)18時〜19時40分

※金・土・日曜、祝日は休講

▼場所 室蘭高等技術専門学校

▼定員 10人※先着順

▼受講料 無料

※テキストは各自購入

▼申込期間 5月15日(木)まで

▼申込み・問合せ 室蘭高等技術専門学校能力開発総合センター (☎014314417820)

### 自衛官募集

▼募集種目 ①幹部候補生②幹部候補曹③予備自衛官補

▼資格 ①【一般】大卒程度は22歳以上26歳未満(20歳以上22歳未満は大卒見込含、修士課程修了者など(見込含)は28歳未満)、院卒者は修士課程修了者など(見込含)で20歳以上28歳未満【歯科】【薬剤科】専門の大卒(見込含)で20歳以上30歳未満②20歳以上33歳未満③【一般】18歳以上20歳未満【技能】18歳以上で国家資格免許などを有する人

▼受付期間 ①②6月6日(金)まで③9月11日(木)まで

▼試験期日 ①②6月14日(土)③9月13日(土)〜9月29日(月)

## 防災とうやこ

## 防災とうやこ第50回!

## No.50 wi-radio(ワイラジオ)10周年!

「防災コラム」は令和3年4月号から始まり、今回50回の「節目」を迎えました。これからも町民の皆様役に役立つ防災情報をお届けします。

今回は10周年の「節目」を迎えた、コミュニティFM放送局「wi-radio(ワイラジオ)」を紹介します。

ワイラジオは、噴火や地震、大雨などの災害時に、ラジオを通して避難行動に重要な情報を速やかに伝えることを目的に、伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町を放送エリアとして平成27年4月に誕生しました。行政からのお知らせや西胆振地域に密着した楽しい番組を、室蘭市のFMびゅうとの共同制作により放送しています。

災害時は「デマ」情報も多くなるため、正確な情報を入手することが大切です。ラジオのチャンネルをFM77.6MHzに合わせ、楽しい番組を聴きながら災害時に備えましょう。



毎週水曜日の7:57と17:32は洞爺湖町からのお知らせを放送しています!



文字で伝える番組表「ぷれびゅう〜」

公共施設や道の駅などで配布中!



## 心からおくやみ 申し上げます

- 故武田フミさん  
■1月21日死去■106歳■遺族は加藤恵蔵さん■入4区
- 故渡部悦子さん  
■2月19日死去■81歳■遺族は恵美さん■温2区
- 故鈴木正子さん  
■2月28日死去■65歳■遺族は正昭さん■成香
- 故星野芙美子さん  
■3月17日死去■94歳■遺族は星直美さん■香川
- 故大西富美子さん  
■3月17日死去■95歳■遺族は覚さん■大原
- 故白石由起子さん  
■4月6日死去■69歳■遺族は勉さん■成香
- 故小田切勇さん  
■4月9日死去■68歳■遺族は則子さん■青2区



3月20日から4月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

## 相談



■問合せ 防衛省自衛隊札幌  
地方協力本部室蘭地域事務所  
(☎0143-44-9533)

### 無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通  
事故、消費者問題のトラブル  
などの相談に応じます。必ず  
2日前の17時までに事前予約  
してください。  
定員(3人)になり次第、  
締め切ります。

▼日時 ①6月5日(木)  
②6月19日(木) 13時30分～  
15時

▼場所 ①観光情報セン  
ター②洞爺湖町役場

▼担当 ①林正樹弁護士  
(伊達噴火湾法律事務所)②  
菊地俊邦弁護士(北海道みら  
い法律事務所)

■問合せ 住民税務課住民・  
戸籍年金係(☎74-3002)

### 「行政に関わるくらし の無料相談会」開催

相続手続、契約手続、遺言  
書や官公署に提出する書類の

作成などの相談に応じます。  
▼日時 ①5月17日(土)  
②6月21日(土) 9時30分～  
12時

▼場所 ウトゥラノ

■問合せ 北海道行政書士会  
室蘭支部(☎76-3538  
担当…後藤)／住民税務課  
住民・戸籍年金係(☎74-  
3002)

### 働きたい人のための 出張相談会

働きたい人を応援する無料  
出張相談会を開催します。む  
ろらん地域若者サポートス

## 寄付



テーションは、働きたい人の  
就労自立支援施設です。その  
他、就労相談も歓迎です。  
▼日時 6月12日(木) 13  
時30分～15時30分

▼場所 ハローワーク伊達

▼対象 15歳から49歳の  
人・家族

▼内容 就労相談・就労体  
験ほか

■問合せ むろらん地域若者  
サポートステーション(☎  
0143-50-6186)

善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会

△寄付物品▽

▽米山光彦さん(入1区)

▽北野由美子さん(温2区)

▽洞爺湖観光情報センター

▽高橋石油(株)

▽かつこうクラブ

▽清水友愛の里

▽藤兼金物店

### わたしのうた

あぶた俳句会 4月定例会

風光る市民ランナー次々と  
川上智恵

千潮の刻みはからひ磯菜摘  
亀倉千鶴子

鳥雲に読み継ぐ夫の備忘録  
長曾我部弓子

春めきて窓に優しき朝日和  
佐藤美風

# 国民健康保険からのお知らせ

■問合せ 住民税務課国民健康保険係 (☎74-3002)

私たちは日ごろ健康でも、いつ、どんなときに病気やケガをするかわかりません。

そんなときに備えて、皆さんが普段から保険税を出し合い、これに国や都道府県、市町村が税などを拠出して医療費を負担する制度が「国民健康保険制度」です。

国民健康保険(国保)は、市町村と都道府県が運営し、地域の健康生活を支えています。

洞爺湖町民で、職場の健康保険・共済組合など他の健康保険の加入者や、生活保護法による扶助を受けている人以外のすべての住民は、国民健康保険に加入しなければなりません。

## 国民健康保険(国保)の手続き



国保に加入するとき、やめるときは、14日以内に手続きをしなければなりません。

### < 国保に加入するとき >

どんなとき	手続きに必要なもの
●他市町村から洞爺湖町へ転入したとき	転出証明書(保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ)
●職場などの健康保険をやめたとき	健康保険の資格喪失証明書(保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ)
●職場などの健康保険の扶養家族を外れたとき	扶養家族を外れた証明書(保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ)
●子どもが生まれたとき	保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ、母子健康手帳(保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ)
●生活保護を受けなくなったとき	生活保護廃止決定通知書(保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ)

### < 国保をやめるとき >

どんなとき	手続きに必要なもの
●洞爺湖町から他市町村へ転出するとき	保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ
●職場などの健康保険などに加入したとき	保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ、職場などの保険証
●国保の被保険者が亡くなったとき	保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせ、通帳、死亡を証明するもの



※国保に加入するときの注意事項

保険証、資格確認書及び資格情報のお知らせは、すでに国保加入者がいる世帯の場合に必要です。

さわやかだより

# これって「しつけ」? それとも「体罰」?



子育てに熱心なあまり厳しくしつけるつもりで体罰を与えたり、イライラする感情を止められなかったりして虐待が起きることがありますが、それが虐待だと気づいていない保護者が多いと言われています。

しつけとは、こどもに社会性を持たせ、自立させるために行う家庭内の教育です。大人の都合や期待を押しつけ、体罰や言葉で責めたてて従わせることや、発達段階を無視した早期教育などの不適切な行為は、「しつけのつもり」でも、こどもにとって有害であれば「虐待」になります。体罰を含めた虐待をすることは法律で禁止されています。

## 虐待がこどもに与える影響とは？

虐待は、心身の成長や人格形成に重大な影響を与えるだけでなく、次の世代にも虐待を起こすおそれがあります。

### 発達への影響

言葉や学習の遅れなど

### 心への影響

情緒不安定、自己否定感、強い不安感など

### 体への影響

低身長・低体重、栄養不良など

### 行動への影響

暴力性、自傷行為、対人関係の形成など

## 虐待の根底には「育児不安」「ストレス」があります

主な虐待は実母が6割を占めています。母親はさまざまな不安や課題を抱え悩んでいます。頼れるパートナーは仕事などの理由により子育てに参加できていないと言われています。母親の不安やストレスがもととなり、こどもを必要以上に叱ったり、叩いたりしてしまふことがあります。まずは、その心苦しさを理解してくれる人に話すことが大切です。ひとりで抱え込まずに相談してみませんか？

相談窓口	問合せ先	受付時間	内容
洞爺湖町役場子育て支援課 (洞爺湖町子育て世代包括支援センター・洞爺湖町子ども家庭総合支援拠点)	☎ 82-7100 (健康福祉センター内) メール: kosodate@town.toyako.lg.jp	月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30	0～18歳までのこどもとその家庭および妊産婦さんを対象にこどもや家庭に関する悩みや児童虐待の相談を受けています
洞爺湖町役場健康福祉課	☎ 76-4006 (健康福祉課内) メール: ken_center@town.toyako.lg.jp LINE ID: 4006sawayaka		乳幼児の発育や発達、子育ての不安や悩み、離乳食などに関する相談を受けています
子育て支援センター	☎ 76-2008 (本町保育所内)		赤ちゃんの夜泣きやしつけ、こどもの気になることなど子育てに関する相談を受けています



## 第3期洞爺湖町子ども・子育て支援事業計画を策定しました

洞爺湖町ホームページはこちら



洞爺湖町では「こどもが 家庭が 地域が育つ 子育て応援の町 洞爺湖町」を基本理念に掲げ、令和7年3月に「第3期洞爺湖町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。詳細は洞爺湖町ホームページをご覧ください。

### 計画策定にあたり実施した ニーズ調査の結果

- ①大声で叱ることがある  
就学前児童…71.4% 小学生児童…81.0% 中学生・高校生徒…38.1%
- ②体を叩くことがある  
就学前児童…38.1% 小学生児童…35.7% 中学生・高校生徒…11.1%

問合せ・申込み 健康福祉課 (☎ 76-4006)



### なんのつぼみ? はる

小池安比古

撮り下ろした美しい写真で、季節のつぼみと花を見られます。「はる」の巻ではタンポポや桜、菜の花、チューリップなどをつぼみが小さいうちから開花するまで、大きな写真で分かりやすく紹介します。(あぶた読書の家所蔵)

# 読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時～16時30分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))

[時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

## 新刊案内

### あぶた読書の家

▲ 一般▽▽もどき友成 助

太刀稼業(二)(佐伯泰英)

▽新たな明日 助太刀稼業

(三)(佐伯泰英)▽ヒポクラ

テスの困惑(中山七里)▽C

線上のアリア(湊かなえ)▽

雑草と恋愛 れんげ荘物語(群

ようこ)▽遙かな夏に(佐々

木譲)▽楽園の楽園(伊坂幸

太郎)▽老人初心者の青春(阿

川佐和子)▽老いはヤケクソ

(佐藤愛子)▽風待荘へよう

こそ(近藤史恵)

▲ 児童書▽▽角川まんが学

習シリーズ 世界の歴史別巻

まるわかり地域史(羽田正)

▽角川まんが学習シリーズ

世界の歴史別巻 まんが人物

事典(羽田正)▽角川まんが

学習シリーズ 日本の歴史別

巻 まんが人物事典(岡美穂

子)▽キケンからキミをまも

る! 川あそびのやくそく(佐

藤繁二)▽ガタンゴトンしょ

うてんがい(古沢たつお)▽

なんのつぼみ? ふゆ(小池

安比古)▽さよなら、おばけ

### あぶた読書の家

▲ 一般▽▽月とアマリリ

ス(町田そのこ)▽遊園地ぐ

るぐるめ(青山美智子)▽コ

ヒーが冷めないうちに(川口

俊和)▽人生劇場(桜木紫乃)

▽おぼろ迷宮(月村了衛)

▲ 児童書▽▽のうぎょうの

くるま(こわせもりやす)▽

ぶ(たなかひかる)▽しゃっ

くりがいこつ(マージェリー・

カイラー)▽妖怪横丁大運動

会(広瀬克也)▽までないの

(ヨシタケシンスケ)

絵本の玉手箱 5月のおはなし会

■日時 ①5月16日(金)14時～15時30分  
②5月19日(月)10時～11時30分

■場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館

キッズタイム

■日時 5月24日(土)10時～11時30分

■場所 あぶた母と子の館

■対象 乳幼児および保護者

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

## 地域おこし協力隊



### 通信

vol.84

今月の  
リポーター  
亀田昇吾さん



## 商

工会に着任して1年が過ぎました。今年度は自身の経験を活かして洞爺湖町のまちづくりに貢献していきたいと考えています。

その第一歩として、インバウンドでにぎわう洞爺湖町において今後顕在化する可能性が高い問題について、身近な側面から簡単に整理してみようと思います。

一言で表すと「町民が暮らしていくくなる」という問題です。この問題の背景にある主な問題は「①交通インフラ整備や環境維持コストの増加」「②飲食・宿泊施設などの不足と利益の偏在化」「③地域経済への利益循環の脆弱化」です。

分町民全体に利益が行き渡れば良いのですが、交通インフラなどの脆弱さと相まって、②の課題が発生します。町内の地域間における利益偏在もそうですが、特に飲食・宿泊・不動産関係に外資投資が先行すると、洞爺湖町が金儲けの道具として使われ、儲けたお金は町民に帰ってこないという現象が発生します。まさに

③の課題の発生です。こうなってしまうと、町内の地価や物価は上がっても、地域住民の生活水準は向上せず、ただ負担が増えていくような状況となり、前段の問題が顕在化するのです。

このような観点から「地域通貨」「宿泊税」「ライドシェア」「空家対策」などのキーワードを見ると少し見え方が変わってきませんか？

# あぶた福祉会

第82回

## デイセンターあすなる 緑化事業班

**私** たちは洞爺湖町から委託を受け、利用者の方と共に国道や町内の花壇、中島の花壇への植え込み、プラント設置、自治会への花苗配達、そして町内の草刈り業務を行っています。冬の間は花の播種、ポットへの植え替え、ハウスの温度管理、散水作業、敷地内の除雪作業を行い、春の準備を着々と進めています。

現在、国道の花壇から「ピオラ」の植え込みを開始し、駅前や温泉街へと彩りを広げています。植え込み後は、各花壇の除草や枯花の除去、天候に合わせた水やりなどで花の管理を行います。今年は天候にも恵まれ、暖かい日差しの中で心を込めて育てた花苗を丁寧に植え込んでいます。安



全に配慮しながら利用者や職員で協力して作業に取り組んでいます。道路脇で作業をしている際には、お気軽にお声がけください。また、私たちが育てた花苗はあるそーれ店舗前、道の駅あぶた、道の駅とうや湖で販売していますので、ぜひお立ち寄りください。

日々の活動の中で町民の方から「頑張っているね」「綺麗だね」という温かい言葉をいただき、大変励みになっています。皆様からの応援が利用者の方の自信にもつながり、植え込みの技術やスピー



ドも向上しています。これからも、新しい品種や色の花苗にも挑戦し、毎年違った表情を見せる花壇づくりを目指します。皆様喜んでいただけます。皆様に喜んでいただけるよう、心を込めて活動を続けていきますので、今後の花壇の様子をぜひお楽しみに。

## デイセンターあすなる 製パン事業班

**製**パン事業では、工房で焼き上げたパンを店舗の他に、近隣の道の駅での販

売、町内や近隣市内への移動販売も行っています。

デイセンターあすなるは事業を始めて20周年を迎えようとしています。平成15年に喫茶班として事業を開始、喫茶店をオープンしました。当時は同法人の他事業所で製造したパンを使用して、ホットサンドやカプチーノなどを提供してました。その後平成17年5月に製パン班として、利用者5名、職員1名の計6名から「地域に根ざした店舗となること」、「美味しく体に優しいパンを提供すること」を目標にスタートしました。

全員が未経験であったことから最初は利用者の手を取りながらパンの生地を丸めていました。パン製造には様々な作業工程があり、覚えることもたくさんありますが、毎日続けることで経験を積み上達していきました。

平成18年より町内の学校給食用のパン製造を開始、さらに小学生の「パン作り体験」を行い、地域交流にもなりました。移動販売の販路も広が

り、2か所の道の駅やとうや水の駅での販売、洞爺湖マラソンや町民感謝祭などのイベントにも参加させていただきました。また、ピザ生地の卸先であるレークヒルファーム様のご厚意によりパンフレットに載せていただき、知名度が上がりました。

このように地域の皆様、並びに関係者の皆様から多くのご支援をいただき現在のあすなるがあります。いつも見守ってくださる皆様には心より深く感謝申し上げます。これからもより地域に根ざし愛される事業所として貢献できるよう精進していきますので、よろしく願っています。





# 世界へ発信！



## 2つのユネスコ遺産

■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室(☎ 82-3663)

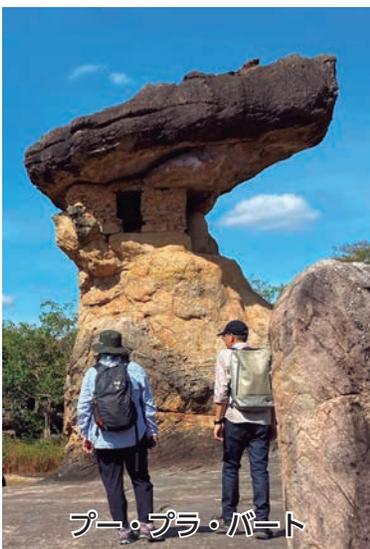
# タイの世界遺産における インタープリテーション調査報告

昨年11月、世界遺産に関するインタープリテーション調査がタイで行われ、調査に参加した洞爺湖町の学芸員による報告会が3月29日に開催されました。「インタープリテーション」とは自然や文化の価値を紹介する手法の一つで、単なる情報提供ではなく様々な方法によってその魅力を伝え、来訪者により深い理解や感動を感じてもらおうという考え方です。



アユタヤ

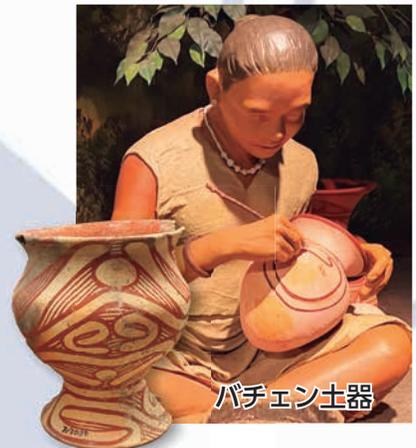
調査はタイの世界遺産「アユタヤ」「プー・プラ・バート」「バンチェン」で行われました。アユタヤは、14世紀に設立したアユタヤ王朝の中心都市で、国際貿易都市として繁栄しました。プー・プラ・バートは奇岩を利用した8世紀を中心とする仏教関連の祭祀場で、約3000年前の岩絵も発見されています。バンチェンは縄文遺跡群と同じ「埋蔵文化財」で、赤色顔料で模様を描いた土器が特徴的な5600年前～1800年前の集落遺跡です。



プー・プラ・バート

アユタヤとプー・プラ・バートの現地調査では解説表示が必要最小限で、目の前にある実物のモニュメントを見てもらうことを第一としていました。ただし、「見て満足」してしまい、より深く理解する工夫はあまり見られませんでした。バンチェンは隣接する国立博物館で調査を実施しました。展示は充実しており、特に遺跡の象徴である土器については丁寧な解説がされていました。また、ジオラマにも力を入れており、当時の暮らしや自然環境が再現されているほか、発掘調査の様子も詳細に展示するなど、「埋蔵文化財」という見えない文化財の価値を伝える工夫が充実していました。

一方、プー・プラ・バートやバンチェンでは遺跡のある地域に、今暮している住民(民族)についても詳しく紹介していました。そこで暮らす人々は遺跡を保存し継承していく担い手として重要な存在です。縄文遺跡群でも新たなインタープリテーションとして必要な観点であると感じました。



バンチェン土器

# イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

4月1日(火) ～5月28日(水)	<b>ピエンナーレコレクション展 I</b> <b>詳</b> ピックアップイベント
5月15日(木)	<b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
16日(金)	<b>保育所開放</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 洞爺保育所 (☎ 82-5559) <b>あぶた麻雀サロン</b> <b>時</b> 13:30～16:30 <b>所</b> 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
17日(土)	<b>行政に関わるくらしの無料相談会</b> <b>詳</b> p 11
20日(火)	<b>脳</b> トレサロン <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>子育て教室「キラキラティータイム」</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 本町保育所(☎ 76-2008 <子育て支援センター>)
22日(木)	<b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>幼児健診</b> <b>時</b> 12:30～ <b>所</b> 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
23日(金)	<b>保育所開放</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 入江保育所 (☎ 76-4317) <b>とうや麻雀サロン</b> <b>時</b> 13:30～16:30 <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
29日(木)	<b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
30日(金)	<b>保育所開放</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 本町保育所 (☎ 76-2673) <b>あぶた麻雀サロン</b> <b>時</b> 13:30～16:30 <b>所</b> 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
6月3日(火) ～4日(水)	<b>特定健診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・エキノコックス検診、ピロリ菌検査</b> <b>時</b> 6:30～ <b>所</b> 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
5日(木)	<b>特定健診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・エキノコックス検診、ピロリ菌検査</b> <b>時</b> 6:30～ <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006 <さわやか>) <b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
6日(金)	<b>無料法律相談会</b> <b>詳</b> p 11 <b>とうや麻雀サロン</b> <b>時</b> 13:30～16:30 <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>保育所開放</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)
8日(日)	<b>齋藤真知亜・律子ヴァイオリンコンサート</b> <b>詳</b> ピックアップイベント

10日(火)	<b>子育て教室「キラキラティータイム」</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 健康福祉センター(☎ 76-2008 <子育て支援センター>) <b>コグニの集い</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 洞爺湖交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
11日(水)	<b>げんきクラブ</b> <b>時</b> 13:30～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
12日(木)	<b>げんきクラブ</b> <b>時</b> 13:30～15:00 <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>保育所開放</b> <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
13日(金)	<b>あぶた麻雀サロン</b> <b>時</b> 13:30～16:30 <b>所</b> 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>献血</b> <b>詳</b> p 9
16日(月)	<b>フッ素塗布</b> <b>時</b> 13:00～15:00 <b>所</b> 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
17日(火)	<b>脳</b> トレサロン <b>時</b> 10:00～11:30 <b>所</b> 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
19日(木)	<b>脳</b> の健康教室 <b>時</b> 9:45～15:00 <b>所</b> ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>) <b>無料法律相談会</b> <b>詳</b> p 11
21日(土)	<b>行政に関わるくらしの無料相談会</b> <b>詳</b> p 11

## >> ピックアップイベント

### 洞爺湖芸術館からのお知らせ

《5月の開館時間》9:30～17:00(受付は16:30まで)

**ピエンナーレコレクション展 I**

■日程 4月1日(火)～5月28日(水)

**齋藤真知亜・律子ヴァイオリンコンサート**

■日時 6月8日(日)①13時～(開場12時30分)②

16時～(開場15時30分)

■定員 各回70人(合計140人)

■参加費 無料※入館料が必要。ただし町民は入館料無料

■申込期間 5月20日(火)9時30分～先着順受付

■申込方法 洞爺湖芸術館公式HP「イベント情報」または電話

**親子コンサート**

■日時 6月28日(土)13時30分～14時30分(開場13時)

■対象 未就学児(6歳まで)とその保護者※保護者は2人まで同伴可能。小学校低学年の兄弟も家族と一緒に参加可能

■定員 15組

■参加費 無料※入館料が必要。ただし町民は入館料無料

■申込期間 5月28日(水)9時30分～先着順受付

■申込方法 洞爺湖芸術館公式HP「イベント情報」より

各イベントについて、詳細は洞爺湖芸術館公式HP「イベント情報」(右記QRコード)をご確認ください

■問合せ 洞爺湖芸術館(☎87-2525)

WEB <http://www.geijutukan.net/>





学び舎へ行くまちの宝を

見守るまなざしは今日も優しく

profile

昭和50年4月29日生まれ。虻田4区在住。虻田町出身。趣味は旅行。

Spotlight

スポットライト



交通安全指導員

岩倉 三紀さん

小さな背中にランドセルを揺らす新1年生が、今年の春も通学路を歩いていきます。街角を元気な姿でにぎわせていますが、登下校は危険と隣り合わせ。街頭に立つ交通安全指導員が各所で事故に目を光らせます。

岩倉さんの担当は高砂町の交差点。朝は頻繁に車が行き交い「スピードを出す人が多くて。大人の方がルールを守っていないと感じます」。午前7時半ごろになると、姿を

見せるのは虻田小学校の児童。「警察みたいな帽子に戻ったね」。冬用の帽子から衣替えした岩倉さんに笑いかけると、「横断中」の黄色い旗を振られて止まった車を横目に横断歩道を渡っていきました。

交通安全指導員の活動は長期休暇を除いて一年中続き、岩倉さんは低学年の登下校時間に合わせて一日2回、通学路に立っています。酷暑にも吹雪にもさらされる大変な仕

事ですが「子どもたちに会えるから楽しいです。できる限り長く続けたい」と笑います。指導員を続けることを悩んだのは2年前。がんに侵され、抗がん剤治療の副作用は容貌を変えてしまいました。再びいつもの交差点に戻る前、「驚かせてしまうのでは」との心配を吹き飛ばしてくれたのは自ら守ってきた子どもたち。「早く良くなるといいね」。もらった手紙につづられていた言葉が、今も足を前へと進めてくれます。

虻田で生まれ育った岩倉さんが子どもの頃、登下校のそばにいてくれたのは岩倉さんの前任の指導員。跡を継ぎ、同じまちの通学路に立つようになって10年以上が経ちました。まだあどけなかった子どもたちが子宝を見せてくれるようになるまで成長し「大人になっても声をかけてくれるのはうれしい。力になります」。守り、時に守られながら振られ続ける黄色い旗に導かれ、まちの宝は今日も通学路を歩んでいます。

東奔西走

今号で紹介した防災パネルディスカッションでは、パネリストから噴火当時の問題や今後の課題について語っていただきました。終始、緊張感に満ちた議論から噴火対策が年々重みを増している現実を実感しました。(D.Y)  
先日、新入学期に合わせた交通安全街頭指導に参加させていただきました。小学校へ向かう子どもたちが「おはようございます！」と挨拶してくれ、肌寒さも気にならなくなるほど、元気なパワーをいただきました。(Y.A)

町公式LINEを友だち追加!

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます!

